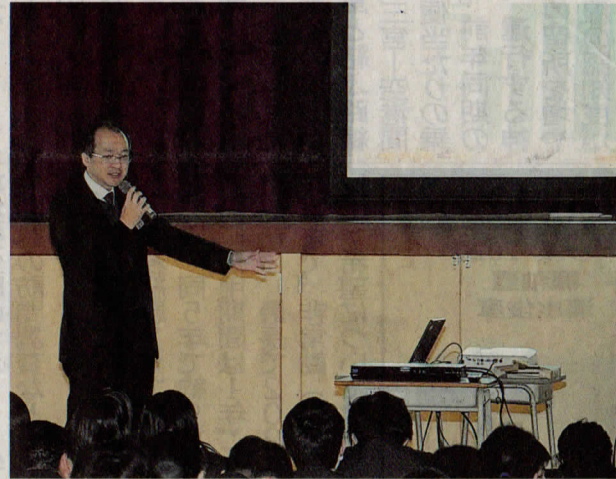


地域課題 一緒に克服を

神戸北高 神戸電鉄社員が授業

生徒らを前に講演する神戸電鉄の松本修治部長＝神戸北高校



北 区

神戸北高校(北区唐櫃台2)でこのほど、神戸電鉄社員による出前授業が開かれた。同校の1年生約200人は、人口減少など地域が抱える課題を学んだ。

授業「総合的な探究の時間」の一環。生徒の多くが利用する同電鉄から見た地域の課題について話してもらおうと企画された。

講師を務めた松本修治経営企画部長は、2040年までに同区の生産年齢人口(15～64歳)が約22%減少すると予想されていることを紹介。乗客減にもつながることから、同電鉄では、沿線の学校などと連携

し駅前でのイベントに取り組んでいることなどを報告した。生徒らは授業をもとに、地域活性化策のアイデアを同電鉄に提案するという。

大柿真裕さん(16)＝同区Ⅱは「地域のため、学生が今できることを考えていきたい」と話した。

(川村岳也)